

2011年1月11日
 日本航空
 03-5460-3105
 アメリカン航空
 03-5427-7378

日本航空とアメリカン航空、2011年4月1日より共同事業の開始を決定

日本航空(本社:東京都品川区、以後 JAL)とアメリカン航空(本社:米国テキサス州フォートワース、以後 AA)は、2011年4月1日から共同事業を開始することを決定しました。

まず2011年3月27日(夏ダイヤ)から共同事業対象路線におけるスケジュールを順次変更(*)し、お客さまに最適なフライトをご提供いたします。これに加え、運賃の共通化によりお客さまの選択肢を拡大させ、共同マーケティング、共同サービスの展開により利便性を高めて両社の選好性を向上させます。

(*)スケジュールの変更は関係当局の認可を前提とします。

また両社は共同事業の開始に先駆け、2011年2~3月のご旅行にご利用いただける日本発の共通運賃「JAL/AA エコノミースペシャル運賃」を独占禁止法の適用除外(ATTI)認可のもと設定しました。本日より販売を開始いたします。

JAL と AA は共同事業に加えワンワールド・アライアンスメンバーとの提携関係も強化しながら、お客さまにより良いサービスのご提供と競争力の強化を目指してまいります。

1. 共同事業の対象路線について

JAL と AA の共同事業はアジアと北米間の全直行便を対象としており、2011年度夏ダイヤ(2011年3月27日~)における共同事業の対象路線は、以下、計10路線となります。

また JAL と AA は両社の太平洋線に接続する北米域内、アジア域内の路線も共同事業の対象としています。今後も当該国の認可を前提として、共同事業対象路線を拡大しながら、さらなる利便性の向上と競争力の強化に努めます。

(1) 太平洋路線

運航会社	路線
JAL	成田=ニューヨーク、シカゴ、ロサンゼルス、バンクーバー 羽田=サンフランシスコ線
AA	成田=ダラス・フォートワース、ニューヨーク、シカゴ、ロサンゼルス、 羽田=ニューヨーク線、北京=シカゴ(*)、上海=シカゴ(*)、ロサンゼルス(*)

(*)中国政府の認可を前提とします

(2) 上記に接続する日本以遠路線と米国以遠路線

運航会社	路線
JAL	上記に接続するアジア路線、日本国内全路線
AA	上記に接続するカナダ、メキシコ、プエルトリコ、US ヴァージン諸島、 米国内全路線



2. 共同事業の内容

(1) 便利なスケジュール、運賃、サービスを！

JAL と AA は共同事業対象路線におけるお客さまの動向を徹底的に分析し、至近の需給環境において最適なスケジュールの組み合わせを実現します。これに加え運賃の調整、共同サービスの開発、コードシェア提携の拡大により利便性を高め、両社の選好性を向上させます。

①スケジュールが便利に！ネットワークも広がります！

2011年3月27日(夏ダイヤ)以降の太平洋路線のスケジュール調整により、「日本から北米へ」、「北米から日本へ」、お客さまの選択肢を拡大させます。また太平洋路線に接続する国内路線やアジア路線のスケジュール調整により、「日本から北米各地へ」、「北米各地から日本へ」、「北米からアジアへ」、乗り継ぎの利便性も向上させます。加えてコードシェア提携の拡大により、JAL は米国以遠へ、AA は日本以遠へネットワークを拡大します。

②シカゴ経由が便利に！

両社はシカゴ空港を共同事業における重要な乗り継ぎ地点と位置付け、2011年3月27日より JAL シカゴ出発便の利用ターミナルを変更することで乗り継ぎの利便性をさらに向上させます。

③運賃もさらに充実！

両社の共同事業においては対象路線における運賃を調整し、共通化した運賃のご提供と運賃の共同企画を開始します。運賃の相互の組み合わせにより、これまでは一部の運賃でしかご利用いただけなかった旅程や便でも割引運賃をご利用いただけるよう設定し、お客さまの選択肢を拡大させます。運賃は別途決定し、ご案内いたします。

また両社が共同事業の開始に先駆けて ATI 認可のもと設定した日本発の共通運賃は、例えば「往路は JAL 運航便、復路は AA 運航便」など、これまでの割引運賃では限定的に設定してきた旅程でもご利用いただけます。AA が新規に就航する羽田=ニューヨーク線や、JAL の羽田=サンフランシスコ線もご利用いただけます。この機会に JAL と AA のサービスをご体験ください。

<「JAL/AA エコノミースペシャル運賃」運賃例>

行き先	燃油サーチャージ込み運賃(東京発往復)
ロサンゼルス/サンフランシスコ	69,000 円 (燃油サーチャージ 21,000 円込み)*1
シカゴ/ニューヨーク	77,000 円 (燃油サーチャージ 21,000 円込み)*1
ダラス・フォートワース	89,400 円 (燃油サーチャージ 21,000 円、DFW 空港チャージ込み)*1

※東京以外の日本国内都市発の場合、上記金額に往復でプラス 10,000 円

※販売座席数には限りがあります。また設定のない便もあります。

・販売期間:2011年1月11日~2011年3月17日

・適用期間:2011年2月1日~2011年3月31日出発分

ご購入期限や予約変更時の取り扱いなどの詳細は両社のホームページをご参照ください。

http://www.jal.co.jp/common_fare/ <http://www.aa.com/PJBfares>

記載の料金には米国内での搭乗1回ごとに課せられる210円(2.50ドル)の保安サービス料(September 11th Security Fee)、1往復ごとに最大1,500円(18.00ドル)課せられる米国内空港利用料、および国際線に最大15,000円(180.00ドル)課せられるその他米国および米国外での税金および手数料(旅程によって異なる)は含まれません。

*1) 燃油サーチャージ往復21,000円が含まれます。4,590円の税金は含まれません。

JAL と AA は共同事業により効率的な体制を構築し、これからも、より競争力のある運賃を設定してまいります。また 1 社ではできなかった魅力的な運賃の設定やツアーの企画により需要喚起に努めてまいります。

④マイルージでも共同プロモーション！

両社は既存のマイルージ相互積算や特典航空券への相互交換に加え、両社で共同事業対象路線におけるマイルージプログラムの内容を検討することができるようになりました。今後、よりよいプログラムのご提供とともに、共同プロモーションなどを展開してまいります。

⑤WEB 予約や WEB チェックインも便利に！

両社はホームページの機能も見直し、2011 年夏頃までに、WEB 予約や WEB チェックインをどちらのホームページでもご利用いただけるよう機能改修します。また予約や空港での手続き、手荷物の取り扱いなども見直し、可能な分野で統一します。

⑥サービスや文化も学び、より良いサービスをご提供！

JAL と AA は両社のサービスや文化を学び、共同事業でより良いサービスを創造してまいります。JAL の日本ならではのサービスを AA のお客さまに、AA の優れたサービスを JAL のお客さまにもご提供すべく、両社は機内サービスや機内アナウンスにおける教育プログラムを共有します。

②営業力の強化と効率的な体制の構築により、競争力を強化！

2011 年 4 月 1 日より開始する共同事業においては JAL と AA がどちらの便を販売しても自社の収入に直結する仕組みとなっているため、双方の営業力が強化されます。また効率的な運営体制を構築や施設の集約により、競争力を強化します。

①共同営業を開始！

両社は共同で太平洋路線の営業活動を行い、旅行会社や法人のお客さまにより多くの選択肢をご提案します。また JAL は北米以遠の AA 便も販売し、AA は日本以遠の JAL 便も販売することで、営業力を強化します。

②WEB 販売や共同営業で双方の営業力を強化！

JAL と AA は現行と同じ URL で引き続きのホームページによるサービスをご提供しながら、双方の運航便の販売を強化します。また両社が各国で展開しているホームページの機能を活用しながら、より良いサービスのご提供と営業力の強化に努めてまいります。

③両社のプレミアム商品により営業力を強化！

JAL の太平洋路線でご好評をいただいている JAL プレミアムエコノミーを AA のお客さまにもご提供する予定です。また JAL と AA は太平洋路線の大半でファーストクラスを提供しており、これらプレミアム商品により、JAL と AA はビジネス利用を中心とするお客さまの選好性を高め、営業力を強化します。

④施設の集約により効率性も向上！

双方のチェックインカウンター業務の受委託や事務所の移転、羽田空港やシカゴ空港におけるラウンジの共有など施設の集約を進め、競争力を強化します。また AA 日本支社の JAL 本社入居ビルへの移転や JAL ニューヨーク支店の AA ニューヨーク支店入居ビルへの移転など、可能な部門で施設の集約を進め、効率性を向上させます。

⑤経営に係るノウハウを共有！

JAL と AA は共同事業に加え、経営とオペレーションに係わるノウハウの共有を開始しております。例えば JAL は、AA のノウハウをベースとする「財務シミュレーションシステム」を独自に開発しました。今後の投資計画やコスト削減施策の立案などに役立てていきます。この他に「整備」、「IT」などの分野でもノウハウの共有を進めており、両社の競争力を強化してまいります。

③共同事業が生み出す新たな価値を全てのステークホルダーへ！

JAL と AA は共同事業により、さらなる増収と費用削減に努め、新たに生まれる価値を全てのステークホルダーに還元してまいります。

①収益性の向上による投資で競争力を強化します！

共同事業により財務能力を高め、人財、商品、サービス、機材へ投資することで両社の競争力を強化します。

②生産性を向上させます！

共同事業により、より簡素化、統一された業務プロセスを採用して、両社の生産性を向上させます。

③社員の能力を向上させます！

JAL と AA の社員は両社の業務プロセスや文化を共有し、お客さまにより良いサービスをご提供してまいります。

JAL と AA は「お客さま利便性の向上」「営業力の強化と効率的な体制の構築による競争力の強化」「新たな価値を全てのステークホルダーへ」の観点でこれからも共同事業を展開してまいります。ご期待ください。

以上

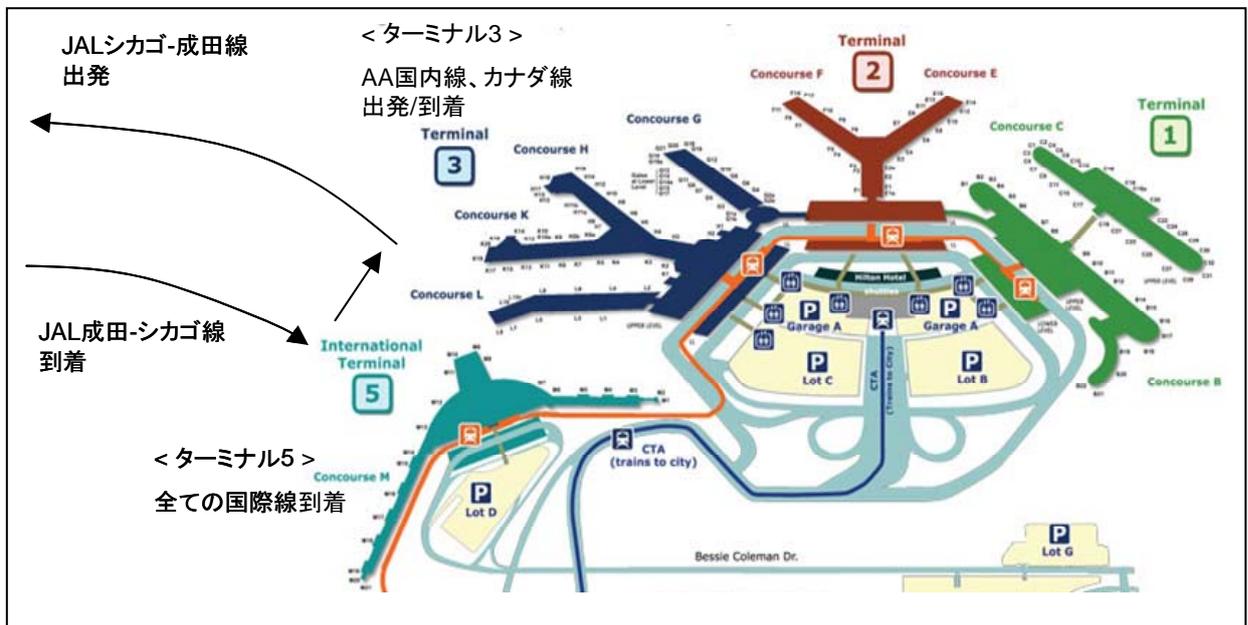
(JAL と ATI 申請、認可の経緯について)

JAL と AA は 2010 年 2 月 12 日(ワシントン時間)、米国運輸省に対して太平洋路線における ATI を申請し、また JAL は 2010 年 6 月 18 日(日本時間)、国土交通省に対して AA との ATI を申請しました。その後、2010 年 10 月 22 日(日本時間)の国土交通省による ATI の認可、2010 年 11 月 10 日(ワシントン時間)の米国運輸省による ATI の正式認可を受け、JAL と AA は共同事業の実現に向けて準備を進めてまいりました。

(添付: JAL と AA の共同事業の詳細)

1. シカゴ線、ダラス線のスケジュールが便利に！

JAL/AA の双方が運航しているシカゴを共同事業における重要な拠点と位置づけ、2011年3月27日よりシカゴ空港における JAL 出発便の利用ターミナルを現在の Terminal-5 から、AA と同じ Terminal-3 に変更します。これによりアメリカン航空の国内線から JAL のシカゴ成田行き便に乗り継ぐ際に設定している必要時間(MCT: Minimum Connecting Time)が現行から大幅に短縮され、乗り継ぎ可能な便が大幅に増えます。なお JAL の成田発シカゴ便についてはシカゴ空港における CIQ 施設(税関、入国審査、検疫)が Terminal-5 のみに配置されているため、現行どおり Terminal-5 に到着します。



①日本からシカゴへ、さらに便利に！

成田-シカゴ線においては JAL の成田出発時刻を早め、また AA の成田出発時刻を遅く設定することで、お客さまの選択肢を拡大し、両社の選好性を向上させます。

(2010年度夏ダイヤ)

JAL 成田 11:40 発、シカゴ 09:20 着
AA 成田 17:35 発、シカゴ 15:15 着

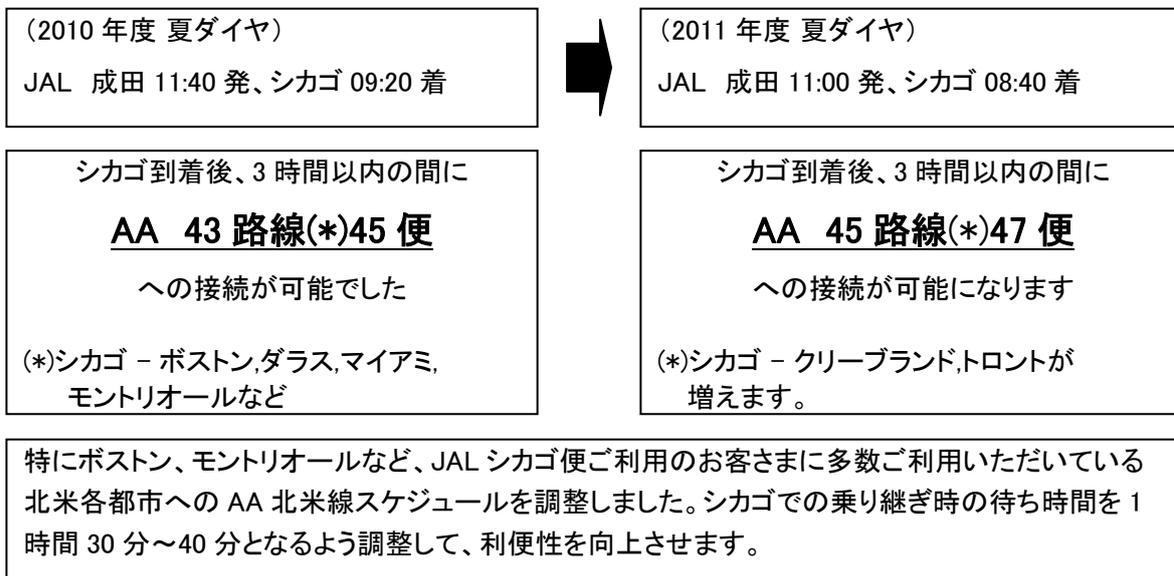


(2011年度夏ダイヤ)

JAL 成田 11:00 発、シカゴ 08:40 着
AA 成田 18:15 発、シカゴ 16:05 着
⇒JAL 便を選べばシカゴへ、さらに早く到着、
AA 便を選べば日本の滞在をよりゆっくり！

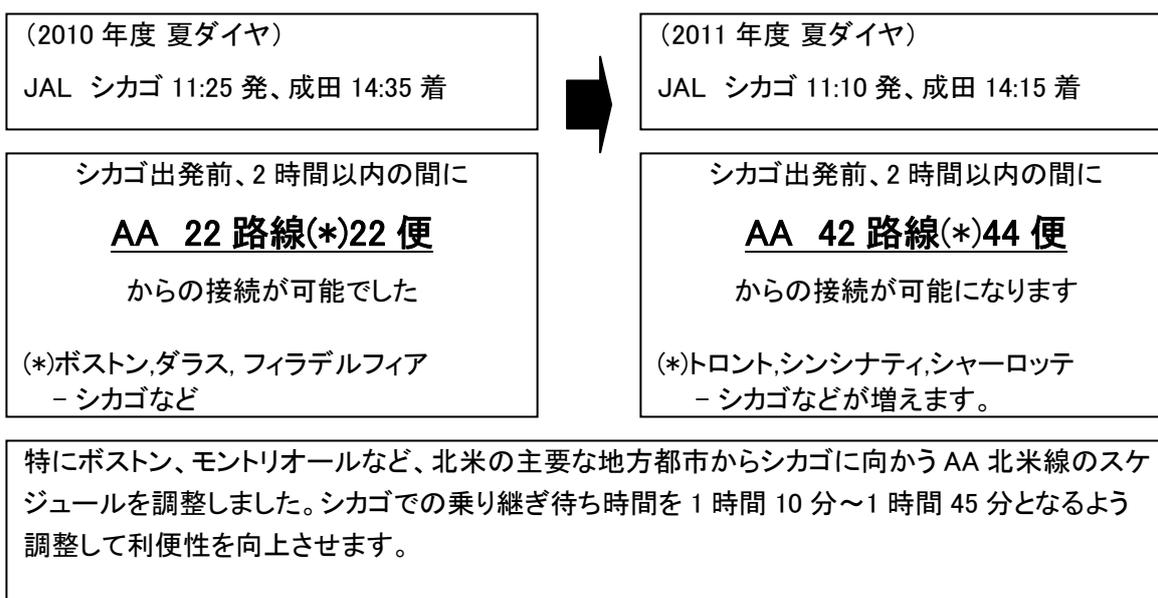
②日本からシカゴ経由で北米内各地への乗り継ぎが便利に！

JAL の成田発シカゴ便と AA のシカゴ発北米便の運航時刻の変更により、JAL 便がシカゴに到着した後、3 時間以内に乗り継ぐことができる AA の北米便が、これまでの 43 路線 45 便から 45 路線 47 便に拡大します。



③北米内各地からシカゴ経由で日本へ帰国しやすくなります！

AA のシカゴ着北米便と JAL のシカゴ発成田便の運航時刻の変更により、AA 北米便からシカゴで JAL の成田便にお乗り継ぎいただく際の待ち時間を短縮させます。2 時間以内に JAL 成田便にお乗り継ぎいただける AA の北米便は、これまでの 22 路線 22 便から 42 路線 44 便に拡大します。



④ダラスからアジアへ、さらに便利に！

AA のダラス発便の成田空港到着時間が JAL の成田発アジア行き各便の出発直前の時間になるよう運航時刻を調整します。これにより、AA ダラス発成田行きが成田に到着した後、3 時間以内に乗り継ぎいただける JAL 便が、これまでの 4 路線 5 便から 12 路線 13 便に拡大します。

(2010 年度 夏ダイヤ) AA ダラス 12:05 発、成田着 15:05
--

(2011 年度 夏ダイヤ) AA ダラス 12:50 発、成田 15:55 着

目的地	出発時刻
大阪(伊丹)	16:50
大阪(関西)	17:20
ホーチミン	17:50
シンガポール	17:55
バンコク	18:05
北京	18:15
香港	18:20
名古屋(中部)	18:25
プサン	18:30
大阪(伊丹)	18:30
マニラ	18:35
札幌	18:40
ソウル(仁川)	18:40
台北	18:50
高雄	19:00



目的地	出発時刻
大阪(関西)	17:45
ホーチミン	17:50
ハノイ	17:55
バンコク	18:05
北京	18:15
香港	18:20
名古屋(中部)	18:25
大阪(伊丹)	18:30
プサン	18:30
マニラ	18:35
札幌	18:40
ソウル(仁川)	18:40
台北	18:50
高雄	19:00
上海(浦東)	19:15



3 時間以内で
接続可能



接続時、
3 時間以上

◆JAL と AA のシカゴ線、ダラス線のスケジュール変更

路線	2010 年度 夏ダイヤ	2011 年度 夏ダイヤ(JAL:3/27~、AA:4/5~)
成田-シカゴ	JAL 成田 11:40 発、現地 09:20 着 AA 成田 17:35 発、現地 15:15 着	JAL 成田 11:00 発、現地 08:40 着 AA 成田 18:15 発、現地 16:05 着
成田-ダラス	AA 成田 11:30 発、現地 09:00 着 AA 成田 18:05 発、現地 15:35 着	AA 成田 13:10 発、現地 10:45 着 AA 成田 18:05 発、現地 15:40 着
シカゴ-成田	JAL 現地 11:25 発、成田 14:35 着 AA 現地 12:50 発、成田 15:35 着	JAL 現地 11:10 発、成田 14:15 着 AA 現地 13:25 発、成田 16:15 着
ダラス-成田	AA 現地 10:05 発、成田 13:10 着 AA 現地 12:05 発、成田 15:05 着	AA 現地 10:00 発、成田 13:05 着 AA 現地 12:50 発、成田 15:55 着

2. 北米西海岸路線のスケジュールが便利に！

①日本から米国西海岸へ、さらに便利に！

成田-ロサンゼルス線においては AA 便のスケジュールを「これまで以上にロサンゼルスに早く到着する」よう設定しました。両社の西海岸路線は「日本発は午後・夕方・深夜、米国発は午前・午後・夜」と分散しており、共同販売によりお客さまの選択肢を拡大させて、両社の選好性を向上させます。

②米国西海岸から日本へ、さらに便利に！

ロサンゼルス-成田線においても AA 便のスケジュールを、「これまで以上に日本に早く到着する」よう設定します。

③AA 国内線のスケジュール調整により、米国の主要な地方都市との接続が便利に！

ラスベガス、サンディエゴなど、JAL ロサンゼルス便ご利用のお客さまに多数ご利用いただいている米国地方都市への AA 国内線スケジュールを調整しました。米国での乗り継ぎ時の待ち時間を短縮して利便性を向上させます。

◆ 北米西海岸路線のスケジュール変更

路線	2010 年度 夏ダイヤ	2011 年度 夏ダイヤ (JAL:3/27～、AA:4/5～)
成田-ロサンゼルス	JAL 成田 17:20 発、現地 11:00 着 AA 成田 16:00 発、現地 10:00 着	JAL 成田 17:25 発、現地 11:00 着 AA 成田 15:25 発、現地 09:20 着
成田/羽田-サンフランシスコ	JAL 成田 18:10 発、現地 11:25 着	JAL 羽田 00:05 発、現地 17:10 着
成田-バンクーバー	JAL 成田 17:50 発、現地 10:30 着	JAL 成田 17:40 発、現地 10:30 着
ロサンゼルス-成田	JAL 現地 12:55 発、成田 16:50 着 AA 現地 12:30 発、成田 16:05 着	JAL 現地 12:55 発、成田 16:50 着 (変更なし) AA 現地 11:35 発、成田 15:15 着
サンフランシスコ-成田/羽田	JAL 現地 13:20 発、成田 16:35 着	JAL 現地 18:55 発、羽田 22:35 着
バンクーバー-成田	JAL 現地 12:45 発、成田 14:35 着	JAL 現地 12:05 発、成田 14:30 着

3. ニューヨーク線のスケジュールが便利に！

①日本からニューヨークへ、ニューヨークから日本へ、さらに便利に！

AA の羽田-ニューヨーク線就航により、JAL と AA のニューヨーク路線における出発時間帯を「日本発は早朝・午前・夕方、米国発は午前・午後・夜」と分散させることでお客様の選択肢の拡大と選好性の向上を図ります。

◆ ニューヨーク線のスケジュール変更

路線	2010 年度 夏ダイヤ	2011 年度 夏ダイヤ(JAL:3/27～、AA:4/5～)
成田/羽田- ニューヨーク	JAL 成田 11:10 発、現地 11:05 着 AA 成田 18:00 発、現地 18:05 着 -	JAL 成田 11:20 発、現地 11:15 着 AA 成田 17:50 発、現地 17:55 着 AA 羽田 06:40 発、現地 06:35 着(新規)
ニューヨーク- 成田/羽田	JAL 現地 13:05 発、成田 16:15 着 AA 現地 11:35 発、成田 14:30 着 -	JAL 現地 13:15 発、成田 16:25 着 AA 現地 8:20 発、成田 11:15 着 AA 現地 19:05 発、羽田 22:15 着(新規)

4. コードシェア運航便の拡大について

JAL と AA は共同事業の下、コードシェア提携を拡大します。以下の路線で順次コードシェア便の運航を開始し、JAL は米国以遠のネットワークを拡大、AA は日本以遠のネットワークを拡大します。今回の提携により、両社のコードシェアは計 123 路線に広がります。

(1) JAL のネットワークが米国以遠で拡大

JAL は AA が 2011 年 4 月 5 日から運航を開始するロサンゼルス発着の国内線でコードシェア提携の拡大を計画しています。特にユタ州のソルトレークシティやカリフォルニア州のサクラメントなど、新たな地点へ JAL のネットワークを拡大します。便名・スケジュールの詳細は別途お知らせします。

(2) AA のネットワークが成田以遠で拡大

AA は 2011 年 1 月 27 日より、JAL の羽田=シンガポール、香港線でコードシェア提携を拡大し、AA が就航を予定している羽田=ニューヨーク線との接続で、AA のアジアへのネットワークを拡大します。また JAL の成田=バンクーバー線でもコードシェア提携を拡大いたします。また 2011 年 3 月 3 日より、JAL が運航する羽田発着の国内線でもコードシェア提携を拡大する計画で、便名・スケジュールの詳細は別途お知らせします。

(新規に設定するコードシェア便: 全て JAL 運航)

便名	区間	スケジュール	運航曜日	開始日(予定)
AA5867/JL035	羽田 - シンガポール	23:50 - 06:30+1	毎日	2011/1/27
AA5868/JL036	シンガポール - 羽田	22:00 - 05:40+1	毎日	2011/1/27
AA5832/JL027	羽田 - 香港	10:00 - 14:05	毎日	2011/1/27
AA5870/JL028	香港 - 羽田	15:45 - 20:25	毎日	2011/1/27
AA5872/JL018	成田 - バンクーバー	17:50 - 09:35	毎日	2011/1/27
AA5871/JL017	バンクーバー - 成田	11:30 - 14:30+1	毎日	2011/1/27